



ひらせい リフォーム 施工事例

リフォームかわら版
vol.11

今回は、「勉強に集中できる子供部屋」についてのお話です。

部屋の位置や広さ、またインテリア、環境などさまざまな要因が子供の成長や子供の心に大きな影響を与えていると言われています。そこで、今回はどのようにしたら**勉強に集中できる子供部屋**になるかを考えてみたいと思います。

①日当たりと風通しの良い部屋は健康的

日光があたれば紫外線による**殺菌効果**が高まり、風通しが良ければホコリを排出して**カビ・ダニの発生も抑え**ます。また、日当たりの良い部屋は**前向きな気持ち**にさせてくれます。特に**東南の部屋**が良いと言われています。

②入口を開けて机が目に入ると勉強の意識づけになる

学校から帰ってドアを開けたらベッドが見えれば休息したくなりますし、ゲーム機やTVが目飛び込んだら遊びたくなります。**入口を開けると机が目に入る**ように配置することで勉強することの動機づけになります。また、窓から通行人が見える位置に机があると気が散りやすいので工夫が必要です。

③薄いブルーやグリーン、ベージュ系の壁は集中しやすい

「青」は人間を冷静にし、「緑」は心身を落ち着かせ、**ベージュ**は安らぎや安心感を与える効果があるとされています。壁紙を薄いブルーやグリーンにしたり、ベージュ系の塗り壁や無垢の板張りを採用すると良いでしょう。

その他、部屋は広すぎると落ち着かないと言われております。**4.5~6畳程度**が良いでしょう。モノを片付けやすいように本棚やクローゼットなど**収納**を考えてあげたいですね。照明はホコリが積もらない**天井直付けタイプ**の蛍光灯がおすすめです。

【施工例】

子供さん、孫さんのためにも健全な環境を整えてあげたいですね。

子供部屋リフォーム



施工前

和室を洋室に改装。押入れをクローゼットにして機能的に収納できるようにしました。(K様邸)



施工後



おもちゃを収納するキャスター付きベンチを造作。収納力もあり片付け上手になりました。(F様邸)



兄弟で楽しく過ごす時は間仕切りを開け、勉強する時は間仕切りを閉めて集中！



12畳増築し、間仕切り壁で子供部屋を2つにしました。(W様邸)

壁には調湿機能のあるエコラットを張りました。

家族共有の書斎はいかがでしょうか



←リビングの一角に机を置いた書斎。(S様邸)

床・壁・天井と板張りでログ調の書斎 (K様邸) →



お気軽にお問い合わせ下さい！

0120-312-341



エクステリア
住まいのお手伝い
事業部